

平成25年度事業報告書

学校法人 大和学園

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

聖セシリアの教育は、カトリック精神にもとづき、
「信じ、希望し、愛深く」を心の糧として、
知育・徳育・体育の調和のとれた総合教育をめざします。
神を識り、人を愛し、奉仕する心をもって、
広く社会に貢献できる、
知性をもった人間の育成こそ、
聖セシリアの建学の精神であり、社会的使命です。

(2) 学校法人の沿革

| | |
|--------------|---|
| 1929年(昭和 4年) | 神奈川県大和市に大和学園を創立 伊東静江校長となり大和学園女学校開設 |
| 1930年(昭和 5年) | 文部省の認可を受け大和学園高等女学校となる |
| 1932年(昭和 7年) | 大和市に大和学園小学校(男女共学)を併設、校長に伊東静江就任 |
| 1935年(昭和10年) | 東京都世田谷区喜多見に大和学園幼稚園を開設、園長に伊東静江就任 |
| 1940年(昭和15年) | 財団法人大和学園を設置、初代理事長に伊東静江就任 |
| 1945年(昭和20年) | 大和農芸専門学校(女子)を設置、校長に伊東静江就任 |
| 1947年(昭和22年) | 大和学園女子中学校を設置、校長に伊東静江就任 |
| 1948年(昭和23年) | 学制改革により大和学園高等女学校を大和学園女子高等学校に改める |
| 1950年(昭和25年) | 大和農芸家政短期大学を新設、学長に伊東静江就任 |
| 1951年(昭和26年) | 財団法人大和学園を学校法人大和学園に改組、理事長に伊東静江就任 |
| 1952年(昭和27年) | 大和学園女子農芸専門学校を廃止 |
| 1953年(昭和28年) | 大和市に大和学園幼稚園を開設、園長に伊東静江就任 |
| 1967年(昭和42年) | 短期大学に保育科を設置 |
| 1971年(昭和46年) | 伊東静江の死去に伴い、理事長、学長、校長に伊東千鶴子就任 |
| 1973年(昭和48年) | 大和農芸家政短期大学を大和学園女子短期大学に変更 |
| 1980年(昭和55年) | 大和学園幼稚園、小学校、女子中学校、女子高等学校の校名を変更し 大和学園聖セシリア幼稚園、小学校、女子中学校、女子高等学校と改める |
| 1984年(昭和59年) | 大和学園女子短期大学を大和学園聖セシリア女子短期大学と改める |
| 2005年(平成17年) | 大和学園聖セシリア女子短期大学を聖セシリア女子短期大学と改める 大和学園聖セシリア幼稚園、小学校、女子中学校、女子高等学校の校名を 変更し、聖セシリア幼稚園、小学校、女子中学校、女子高等学校と改める 大和学園喜多見幼稚園を聖セシリア喜多見幼稚園と改める |

(3) 設置する学校・学部・学科等

| | |
|-------------|--------|
| 聖セシリア女子短期大学 | 幼児教育学科 |
| 聖セシリア女子高等学校 | 全日制普通科 |
| 聖セシリア女子中学校 | |
| 聖セシリア小学校 | |
| 聖セシリア幼稚園 | |
| 聖セシリア喜多見幼稚園 | |

(4) 当該学校・学部等の入学定員、学生数の状況 (平成25年5月1日現在)

| 〈学 校 別〉 | 〈入学定員〉 | 〈収容定員〉 | 〈現員数〉 |
|-------------|--------|--------|-------|
| 聖セシリア女子短期大学 | 100 | 200 | 171 |
| 聖セシリア女子高等学校 | 125 | 375 | 379 |
| 聖セシリア女子中学校 | 125 | 375 | 383 |
| 聖セシリア小学校 | 60 | 360 | 271 |
| 聖セシリア幼稚園 | 50 | 140 | 74 |
| 聖セシリア喜多見幼稚園 | 60 | 120 | 97 |
| 合 計 | 520 | 1,570 | 1,375 |

(5) 役員・教職員の概要

(平成26年3月31日現在)

| | | | |
|-------|----|-----|----------------|
| 〔役員〕 | 定数 | 9名 | (常勤 5名 非常勤 4名) |
| | 実数 | 9名 | |
| 〔監事〕 | 定数 | 2名 | (常勤 0名 非常勤 2名) |
| | 実数 | 2名 | |
| 〔評議員〕 | | 19名 | |

〔教職員(専任)〕

(平成25年5月1日現在)

| 〈学 校 別〉 | | (教員) | (職員) |
|-------------|------|------|------|
| 聖セシリア女子短期大学 | 21名 | 13名 | 8名 |
| 聖セシリア女子高等学校 | 31名 | 28名 | 3名 |
| 聖セシリア女子中学校 | 26名 | 24名 | 2名 |
| 聖セシリア小学校 | 26名 | 23名 | 3名 |
| 聖セシリア幼稚園 | 8名 | 8名 | 0名 |
| 聖セシリア喜多見幼稚園 | 9名 | 9名 | 0名 |
| 学校法人本部 | 11名 | 0名 | 11名 |
| 合 計 | 132名 | 105名 | 27名 |

2. 財務の概要

資金収支計算書

平成25年 4月 1日から
平成26年 3月 31日まで

(単位 円)

| 収 入 の 部 | | | |
|-------------|---------------|---------------|-------------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 学生生徒等納付金収入 | 871,628,000 | 872,783,350 | △ 1,155,350 |
| 手数料収入 | 11,652,000 | 9,991,700 | 1,660,300 |
| 寄付金収入 | 67,286,000 | 69,827,755 | △ 2,541,755 |
| 補助金収入 | 386,699,000 | 388,398,928 | △ 1,699,928 |
| 国庫補助金収入 | 28,800,000 | 29,842,000 | △ 1,042,000 |
| 地方公共団体補助金収入 | 357,899,000 | 358,556,928 | △ 657,928 |
| 資産運用収入 | 1,141,000 | 1,138,919 | 2,081 |
| 事業収入 | 14,198,000 | 15,556,342 | △ 1,358,342 |
| 雑収入 | 12,726,000 | 13,509,950 | △ 783,950 |
| 借入金等収入 | 1,240,000,000 | 1,240,000,000 | 0 |
| 前受金収入 | 179,610,000 | 178,180,000 | 1,430,000 |
| その他の収入 | 783,366,187 | 765,005,347 | 18,360,840 |
| 資金収入調整勘定 | △ 177,185,600 | △ 178,175,762 | 990,162 |
| 前年度繰越支払資金 | 527,124,411 | 527,124,411 | |
| | | | |
| 収入の部合計 | 3,918,244,998 | 3,903,340,940 | 14,904,058 |

| 支 出 の 部 | | | |
|-----------|---------------|---------------|-------------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 人件費支出 | 921,833,000 | 929,373,990 | △ 7,540,990 |
| 教育研究経費支出 | 159,090,000 | 162,698,885 | △ 3,608,885 |
| 管理経費支出 | 122,980,000 | 129,279,983 | △ 6,299,983 |
| 借入金等利息支出 | 70,477,000 | 70,477,440 | △ 440 |
| 借入金等返済支出 | 1,352,573,000 | 1,352,573,000 | 0 |
| 施設関係支出 | 40,261,000 | 39,822,264 | 438,736 |
| 設備関係支出 | 13,430,000 | 16,381,378 | △ 2,951,378 |
| その他の支出 | 807,805,311 | 800,831,977 | 6,973,334 |
| 資金支出調整勘定 | △ 51,613,673 | △ 50,451,401 | △ 1,162,272 |
| 次年度繰越支払資金 | 481,409,360 | 452,353,424 | 29,055,936 |
| | | | |
| 支出の部合計 | 3,918,244,998 | 3,903,340,940 | 14,904,058 |

消費収支計算書

平成25年 4月 1日から
平成26年 3月31日まで

(単位 円)

| 消費収入の部 | | | |
|-----------------|---------------|---------------|-------------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 学生生徒等納付金 | 871,628,000 | 872,783,350 | △ 1,155,350 |
| 手 数 料 | 11,652,000 | 9,991,700 | 1,660,300 |
| 寄 付 金 | 67,286,000 | 69,827,755 | △ 2,541,755 |
| 補 助 金 | 386,699,000 | 388,398,928 | △ 1,699,928 |
| 国 庫 補 助 金 | 28,800,000 | 29,842,000 | △ 1,042,000 |
| 地方公共団体補助金 | 357,899,000 | 358,556,928 | △ 657,928 |
| 資 産 運 用 収 入 | 1,141,000 | 1,138,919 | 2,081 |
| 事 業 収 入 | 14,198,000 | 15,556,342 | △ 1,358,342 |
| 雑 収 入 | 12,726,000 | 14,466,846 | △ 1,740,846 |
| | | | |
| 帰 属 収 入 合 計 | 1,365,330,000 | 1,372,163,840 | △ 6,833,840 |
| 基 本 金 組 入 額 合 計 | △ 95,530,000 | △ 95,099,111 | △ 430,889 |
| 消 費 収 入 の 部 合 計 | 1,269,800,000 | 1,277,064,729 | △ 7,264,729 |

| 消費支出の部 | | | |
|-------------------------|-----------------|-----------------|--------------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 人 件 費 | 927,833,000 | 930,875,767 | △ 3,042,767 |
| (うち退職給与引当金繰入額) | (6,000,000) | (2,009,677) | (3,990,323) |
| | | | |
| 教 育 研 究 経 費 | 331,458,000 | 336,044,849 | △ 4,586,849 |
| (うち減価償却額) | (172,368,000) | (173,345,964) | (△ 977,964) |
| | | | |
| 管 理 経 費 | 131,188,000 | 136,916,658 | △ 5,728,658 |
| (うち減価償却額) | (8,208,000) | (8,773,337) | (△ 565,337) |
| | | | |
| 借 入 金 等 利 息 | 70,477,000 | 70,477,440 | △ 440 |
| 資 産 処 分 差 額 | 18,350,000 | 17,837,613 | 512,387 |
| | | | |
| | | | |
| 消 費 支 出 の 部 合 計 | 1,479,306,000 | 1,492,152,327 | △ 12,846,327 |
| 当 年 度 消 費 支 出 超 過 額 | △ 209,506,000 | △ 215,087,598 | |
| 前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額 | △ 4,680,966,100 | △ 4,680,966,100 | |
| 基 本 金 取 崩 額 | 0 | 5,352,393 | |
| 翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額 | △ 4,890,472,100 | △ 4,890,701,305 | |

貸借対照表

平成26年 3月31日

(単位 円)

| 資 産 の 部 | | | |
|-------------|---------------|---------------|---------------|
| 科 目 | 本 年 度 末 | 前 年 度 末 | 増 減 |
| 固 定 資 産 | 3,507,119,064 | 3,650,872,336 | △ 143,753,272 |
| 有 形 固 定 資 産 | 3,460,265,894 | 3,606,374,264 | △ 146,108,370 |
| 土 地 | 422,020,617 | 422,020,617 | 0 |
| 建 物 | 2,649,173,930 | 2,766,212,488 | △ 117,038,558 |
| その他の有形固定資産 | 389,071,347 | 418,141,159 | △ 29,069,812 |
| その他の固定資産 | 46,853,170 | 44,498,072 | 2,355,098 |
| 流 動 資 産 | 483,655,082 | 603,751,631 | △ 120,096,549 |
| 現 金 預 金 | 452,353,424 | 527,124,411 | △ 74,770,987 |
| その他の流動資産 | 31,301,658 | 76,627,220 | △ 45,325,562 |
| 資 産 の 部 合 計 | 3,990,774,146 | 4,254,623,967 | △ 263,849,821 |

| 負 債 の 部 | | | |
|-------------|---------------|---------------|---------------|
| 科 目 | 本 年 度 末 | 前 年 度 末 | 増 減 |
| 固 定 負 債 | 1,745,636,294 | 1,731,905,433 | 13,730,861 |
| 長 期 借 入 金 | 1,508,978,000 | 1,497,176,000 | 11,802,000 |
| その他の固定負債 | 236,658,294 | 234,729,433 | 1,928,861 |
| 流 動 負 債 | 1,061,061,056 | 1,218,653,251 | △ 157,592,195 |
| 短 期 借 入 金 | 686,394,000 | 810,769,000 | △ 124,375,000 |
| その他の流動負債 | 374,667,056 | 407,884,251 | △ 33,217,195 |
| 負 債 の 部 合 計 | 2,806,697,350 | 2,950,558,684 | △ 143,861,334 |

| 基 本 金 の 部 ・ 消 費 収 支 差 額 の 部 | | | |
|--|-----------------|-----------------|---------------|
| 科 目 | 本 年 度 末 | 前 年 度 末 | 増 減 |
| 第 1 号 基 本 金 | 5,963,778,101 | 5,874,031,383 | 89,746,718 |
| 第 4 号 基 本 金 | 111,000,000 | 111,000,000 | 0 |
| 基 本 金 の 部 合 計 | 6,074,778,101 | 5,985,031,383 | 89,746,718 |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | △ 4,890,701,305 | △ 4,680,966,100 | △ 209,735,205 |
| 消 費 収 支 差 額 の 部 合 計 | △ 4,890,701,305 | △ 4,680,966,100 | △ 209,735,205 |
| 負 債 の 部、基 本 金 の 部 及 び 消 費 収 支 差 額 の 部 合 計 | 3,990,774,146 | 4,254,623,967 | △ 263,849,821 |

注記

減価償却額の累計額の合計額

3,270,344,889

翌会計年度以後の会計年度において基本金へ組入れを行うこととなる金額

767,829,841

財 産 目 録 (平成26年 3月31日)

| | |
|----------|-----------------|
| I 資産総額 | 4,032,801,912 円 |
| 内 基本財産 | 3,507,119,064 円 |
| 運用財産 | 483,655,082 円 |
| 収益事業用財産 | 42,027,766 円 |
| II 負債総額 | 2,829,234,433 円 |
| III 正味財産 | 1,203,567,479 円 |

| 区 分 | 金 額 |
|-----------------|--|
| 資産額 | |
| 1 基本財産 | |
| 土地 | 56,790.43 m ² 422,020,617 円 |
| 建物 | 23,950.30 m ² 2,649,173,930 円 |
| 図書 | 71,581 冊 144,586,597 円 |
| 教具・校具・備品 | 10,616 点 94,198,261 円 |
| その他 | 197,139,659 円 |
| 2 運用財産 | |
| 現金預金 | 452,353,424 円 |
| その他 | 31,301,658 円 |
| 3 収益事業用財産 | 42,027,766 円 |
| 資産総額 | 4,032,801,912 円 |
| 負債額 | |
| 1 固定負債 | |
| 長期借入金 | 1,508,978,000 円 |
| その他 | 236,658,294 円 |
| 2 流動負債 | |
| 短期借入金 | 686,394,000 円 |
| その他 | 374,667,056 円 |
| 3 収益事業用負債 | 22,537,083 円 |
| 負債総額 | 2,829,234,433 円 |
| 正味財産(資産総額—負債総額) | 1,203,567,479 円 |

独立監査人の監査報告書

平成26年5月30日

学校法人 大和学園
理事会 御中

有限責任 あずさ 監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 市川 一郎 (印)
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 内田 好久 (印)
業務執行社員

当監査法人は、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に基づく監査報告を行うため、昭和51年7月13日付け文部省告示第135号に基づき、学校法人大和学園の平成25年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の計算書類、すなわち、資金収支計算書(人件費支出内訳表を含む。)、消費収支計算書、貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。)、収益事業に係る貸借対照表及び損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

計算書類に対する理事者の責任

理事者の責任は、学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)に準拠して計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の計算書類が、学校法人会計基準(昭和46年文部省令第18号)に準拠して、学校法人大和学園の平成26年3月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

学校法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監 査 報 告 書

平成26年5月25日

学校法人 大 和 学 園
理 事 会 御 中

監 事 利 光 康 伸 (印)

同 松 田 茂 美 (印)

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人大和学園の寄附行為第11条第2項の規程に基づき、学校法人大和学園の平成25年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)における事業報告書、財産目録及び計算書類(資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表、付属明細表)並びに収益事業に係る貸借対照表、損益計算書及び財産目録を含め、同学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

私たちは監査に当たり、理事会及び評議員会などに出席するほか、理事から業務の報告を聴取するなど、私たちが必要と認めた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、学校法人の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録及び計算書類は、会計帳簿の記載と合致し、収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めました。

また、学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めました。

以上のとおり監査結果を報告いたします。

資金収支予算書

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

(単位 円)

| 収 入 の 部 | | | |
|-------------|---------------|---------------|---------------|
| 科 目 | 本 年 度 予 算 | 前 年 度 予 算 | 差 異 |
| 学生生徒等納付金収入 | 874,445,000 | 871,628,000 | 2,817,000 |
| 手数料収入 | 11,887,000 | 11,652,000 | 235,000 |
| 寄付金収入 | 70,816,000 | 67,286,000 | 3,530,000 |
| 補助金収入 | 391,346,000 | 386,699,000 | 4,647,000 |
| 国庫補助金収入 | 29,151,000 | 28,800,000 | 351,000 |
| 地方公共団体補助金収入 | 362,195,000 | 357,899,000 | 4,296,000 |
| 資産運用収入 | 1,167,000 | 1,141,000 | 26,000 |
| 事業収入 | 17,408,000 | 14,198,000 | 3,210,000 |
| 雑収入 | 10,631,000 | 12,726,000 | △ 2,095,000 |
| 借入金等収入 | 1,010,000,000 | 1,240,000,000 | △ 230,000,000 |
| 前受金収入 | 198,625,000 | 179,610,000 | 19,015,000 |
| その他の収入 | 753,288,162 | 783,366,187 | △ 30,078,025 |
| 資金収入調整勘定 | △ 178,180,000 | △ 177,185,600 | △ 994,400 |
| 前年度繰越支払資金 | 452,353,424 | 527,124,411 | △ 74,770,987 |
| | | | |
| 収入の部合計 | 3,613,786,586 | 3,918,244,998 | △ 304,458,412 |

| 支 出 の 部 | | | |
|-----------|---------------|---------------|---------------|
| 科 目 | 本 年 度 予 算 | 前 年 度 予 算 | 差 異 |
| 人件費支出 | 939,092,000 | 921,833,000 | 17,259,000 |
| 教育研究経費支出 | 150,284,000 | 159,090,000 | △ 8,806,000 |
| 管理経費支出 | 113,454,000 | 122,980,000 | △ 9,526,000 |
| 借入金等利息支出 | 61,746,000 | 70,477,000 | △ 8,731,000 |
| 借入金等返済支出 | 1,147,194,000 | 1,352,573,000 | △ 205,379,000 |
| 施設関係支出 | 66,100,000 | 40,261,000 | 25,839,000 |
| 設備関係支出 | 18,680,000 | 13,430,000 | 5,250,000 |
| その他の支出 | 778,292,728 | 807,805,311 | △ 29,512,583 |
| 資金支出調整勘定 | △ 69,978,924 | △ 51,613,673 | △ 18,365,251 |
| 次年度繰越支払資金 | 408,922,782 | 481,409,360 | △ 72,486,578 |
| | | | |
| 支出の部合計 | 3,613,786,586 | 3,918,244,998 | △ 304,458,412 |

消費収支予算書

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

(単位 円)

| 消費収入の部 | | | |
|-----------------|---------------|---------------|--------------|
| 科 目 | 本年度予算 | 前年度予算 | 差 異 |
| 学生生徒等納付金 | 874,445,000 | 871,628,000 | 2,817,000 |
| 手 数 料 | 11,887,000 | 11,652,000 | 235,000 |
| 寄 付 金 | 70,816,000 | 67,286,000 | 3,530,000 |
| 補 助 金 | 391,346,000 | 386,699,000 | 4,647,000 |
| 国 庫 補 助 金 | 29,151,000 | 28,800,000 | 351,000 |
| 地方公共団体補助金 | 362,195,000 | 357,899,000 | 4,296,000 |
| 資 産 運 用 収 入 | 1,167,000 | 1,141,000 | 26,000 |
| 事 業 収 入 | 17,408,000 | 14,198,000 | 3,210,000 |
| 雑 収 入 | 10,631,000 | 12,726,000 | △ 2,095,000 |
| | | | |
| 帰 属 収 入 合 計 | 1,377,700,000 | 1,365,330,000 | 12,370,000 |
| 基 本 金 組 入 額 合 計 | △ 122,567,000 | △ 95,530,000 | △ 27,037,000 |
| 消費収入の部合計 | 1,255,133,000 | 1,269,800,000 | △ 14,667,000 |

| 消費支出の部 | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|---------------|
| 科 目 | 本年度予算 | 前年度予算 | 差 異 |
| 人 件 費 | 940,092,000 | 927,833,000 | 12,259,000 |
| (うち退職給与引当金繰入額) | (1,000,000) | (6,000,000) | (△ 5,000,000) |
| | | | |
| 教 育 研 究 経 費 | 319,136,000 | 331,458,000 | △ 12,322,000 |
| (うち減価償却額) | (168,852,000) | (172,368,000) | (△ 3,516,000) |
| | | | |
| 管 理 経 費 | 122,118,000 | 131,188,000 | △ 9,070,000 |
| (うち減価償却額) | (8,664,000) | (8,208,000) | (456,000) |
| | | | |
| 借 入 金 等 利 息 | 61,746,000 | 70,477,000 | △ 8,731,000 |
| 資 産 処 分 差 額 | 1,500,000 | 18,350,000 | △ 16,850,000 |
| | | | |
| | | | |
| 消費支出の部合計 | 1,444,592,000 | 1,479,306,000 | △ 34,714,000 |
| 当年度消費支出超過額 | △ 189,459,000 | △ 209,506,000 | |
| 前年度繰越消費支出超過額 | △ 4,890,701,305 | △ 4,680,966,100 | |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | △ 5,080,160,305 | △ 4,890,472,100 | |